



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
大東市赤井1-2-10-4F
TEL : 072-872-6349
FAX : 072-872-6552
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 18:30~19:30
大東市立市民会館
〒574-0076 大東市曙町4-6
TEL : 072-871-0001
FAX : 072-871-0004

■会長:北田宗男 ■幹事:大東雅代 ■会報委員長:長崎弘芳

R I 会長 イアンH.S.ライズリー



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

2017~2018年度
国際ロータリー・テーマ
ロータリー:変化をもたらす

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

第 998 回 例会 平成 30 年 2 月 7 日

開会点鐘 : 18:30
 ロータリーソング : 「奉仕の理想」
 来客紹介 : 親睦活動委員長
 会長の時間 : 会長
 諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱
 卓話 : 「違う視点から見たベトナム」 講師:米山奨学生ファムティトウソ氏
 担当:田中正美会員
 閉会点鐘 : 19:30

次回(2/21)のお知らせ

卓話:「国際奉仕月間に因んで」 担当:国際奉仕委員会 田中正美委員長

1 月 31 日の例会の記録

出席報告

会員数 : 27 名
 出席者数 : 18 名
 欠席者数 : 6 名
 出席規定免除者数 : 3 名
 出席率 : 75.00 %
 1月17日 修正出席率 : 75.00 %
 ↓
 85.00 %

お知らせ

- ・2/10(土) 2018-19年度地区チーム研修セミナー 大和田・青田 大阪国際会議場3F イベントホールA 会議13:30~16:54
- ・2/13(火) 弥生会 岩本 ケンゾーエステイトワイナリー大阪 18:00~20:00
- ・2/17(土) クラブ社会奉仕委員長会議 森原・庵谷 大阪社会福祉指導センター 会議10:00~11:50
- ・2/18(日) ロータリーデー担当者リハーサル 池田 メセナ多目的ホール 9:30~12:30
- ・2/24(土) 米山奨学生終了歓送会 大和田・岩本・奨学生 千里阪急ホテル・修了式「樹林の間」・歓送会「仙寿の間」
- ・2/25(日) ローターアクト第2回地区献血 森原
 ①難波バス停横②伊大日前③京橋駅前④樟葉駅前⑤梅田HEP前



二コ二コ箱

- ・ご無沙汰しております。本日の卓話宜しくお願い致します。 和気会員
- ・和気さん卓話宜しくお願い致します。 北田会員
- ・和気さん卓話ありがとうございます。1月も終わりですねえ。
まだまだ寒いですが。頑張りましょう。 住川会員
- ・和気さんお久しぶりです。卓話楽しみです。 糸川会員
- ・欠席のお詫びと和気さん卓話楽しみです。 西垣会員
- ・和気さんお久しぶりです。卓話宜しくお願い致します。
大東・岩本・北口・前田・岡橋・田中・峠 各会員
- ・遅刻のお詫びと和気さん卓話よろしく申し上げます。 岡橋会員
- ・寒いですね。 宮城会員
- ・インフルエンザには気をつけて下さい。 長崎会員
- ・欠席のお詫び。 東坂・森原・庵谷 各会員
- ・本日は遅れてしまい大変申し訳ございません。 白川会員

当日計	¥39,000
今期累計額	<u>¥539,000</u>

《 会長の時間 》

会長 北田 宗男

先週のクラブ協議会では皆様にご協力とご迷惑をお掛けし誠に申し訳御座いませんでした。多くの会員様のご協力を持ちまして、何とか解決の方法を見出せ收拾に向かっております。近かい感じたのは、クラブは営利団体ではなく親睦団体だと思えました。規則に縛りすぎてもダメなのかと痛感し、そこそこの着地点を見出せる視点も必要だと思えました。

又「4つのテスト」の好意と友情を深めるという所も、欠けていたのでは無いかなとも思いました。残りの5ヶ月、皆様のご協力を切にお願いして、クラブ運営を行っていきたくと思います。

[幹事報告]

幹事 大東 雅代

- ・ロータリー日本財団と米山記念奨学会より確定申告用寄附金領収証が届いています。ボックスに入れてありますのでご確認の程宜しくお願い致します。



〔委員会報告〕

米山感謝祭招待状が届いています。

国際奉仕委員会 田中委員長

日時：2018年 3月 3日(土) 18：00～20：30

会場：KKRホテル大阪 14階オリオンの間

費用：ロータリー¥7,000円、米山学友・奨学生・ご家族・奨学生招待者¥3,000円、子供無料

演目：～和～ 日本の和、米山の輪を大事に～現役奨学生による感謝の演出

衣装：和の服装、形は問わない、(着物、祭りのはっぴ、扇子、小物、飾り等々なんでも)

申込：ご参加希望の方は23日迄に事務局までお申込み下さい。



ベネファクターの表彰 北田宗男会長

●)) 先週の卓話 ((●



「 八十歳 (やそじ) を迎えて 」

和気 英夫 会員

人間誰でも生きていれば、必然的に到達する年齢ですが、この年になると同年代(同級生を含む)の友人と別れる事が必然的に訪れます。その一人に「山本善史(やまもとよしふみ)」君が居られました。歳は私より2歳年上彼は別の大学(大阪市立大学)で一般課程を修了し、同じ立命大に編入で入学されて来られました。でしたが、大学時代同年代の仲間として色々活動しました。別の高校時代の友人山田進康君と京都衣笠で一般家庭の離れに下宿していた時、その下宿先(京都衣笠・立命館大理工学部に近かった為)すぐに同級生のたまり場になり、よく遊び(麻雀)に来て、下宿先の「おばあちゃん」によく叱られたことを思い出します。その叱られる理由は、大事にしている離れ部屋をタバコ(私は当時は殆ど喫煙していませんでしたが、訪問して来る仲間は関係なく吸っていたので)臭い匂いで汚染されるのを嫌われて居られるのは理解して居りましたが、友人に吸うなど言えなくて、下宿先にご迷惑を掛けて居ました。



山本君は卒業後、一度サラリーマンとして勤務するが、1年後学校に戻り助手として再度勤務し、助教授・教授と務め、同じ大学でも古株として定年まで勤務しましたが、私より早く旅立って行きました。

私の高校時代の友人(山田進康君)は、家業の「材木店」「風呂屋」を経営していたが、今では息子に譲り、悠々自適奈良(私の自宅より20分程度の処)に住んでいます。

大学入学1年目の夏に「北海道旅行」を計画し、計7名(山本君・山田君含む)で北陸線周りの鈍行(普通列車・大阪から)周遊券で31時間掛けて青森へ、青函連絡船に乗り函館へ、再び鈍行にて札幌駅～旭川駅経由～中頓別で降り、バスを乗断終点で降り、地元の人に宗谷岬を確認したら、歩いて1時間で行ける、との事で、徒歩で「野寒布岬」へ90分歩きましたが、途中疲れて民家に立ち寄り「何か飲み物は無いか?」とお願いした処、「何も無いが暫く待て」と言われ待っていた処、山羊の乳を絞り始め、それを温めて飲まして戴けました。余程疲れた態度に農家のご夫婦は見るに見兼ね、対応して戴き深く感謝しお礼を述べて、再び歩き無事「野寒布岬」を見学し帰りはバスを待つ駅まで無事帰り、その日は旭川へ泊る事にしました。しかし7名全員がお金の持ち合わせは少なく、宿泊場所は決めず、行き当たりばったりで、宿泊費が掛からない学校・幼稚園・教会等目当てに交渉し、各地で泊めて戴き、厚かましいですが、ついでに食事まで有り付けたら、いいなー?厚かましい、無鉄砲な旅の計画を実行し続けました。(ポケットにはバイトで稼いだ2万円しかなく、本来なら心細い限りだが、若気の至りで大阪を飛び出しての旅を続けました。

7人のメンバーに赤岳の人間が降り彼が外人の生教師に紹介状英文日本文を貰っていたのでそれを活用しようと、旭川では、先ず教会へ立ち寄り、宿泊を求めたのですが、外人の宣教師はポケットの中の小銭を鳴らしながらの応対で我々の申し出は受付けて貰えず、已む無く小学校へ交渉に行くと、夏休み中で東京人の研修中の大学生が留守番をしており、1泊の宿はゲットしました。食べる物は街に出掛け確保し、学校に帰りその大学生と一緒に夕食を採り、用務員さんをお願いし、夜具を貸して貰い1日目の夜を越しました。

2日目は、旭川から根室へ出て根室小学校に泊めて貰い、翌日知床半島を目指し、知床半島の羅臼町へ入り、安い旅館を探し泊めて貰いましたが、旅館の女将さんから此処は北海道でも1番端になり、気の荒い猟師や漁業関係者しか来ない街なので、貴方達学生が来る処では無いと叱られました。しかし翌年大阪市大山岳部の連中が知床半島を走破し、地図に無い湖や沼等を発見し、地図に記載出来た、とニュースが出たのを観て、満更では無い気持ちに成りました。

今でも知床半島は冬場は殆ど誰も近寄れない厳しい気象条件になる為、一般旅行者は寄り付かないと聞いています。

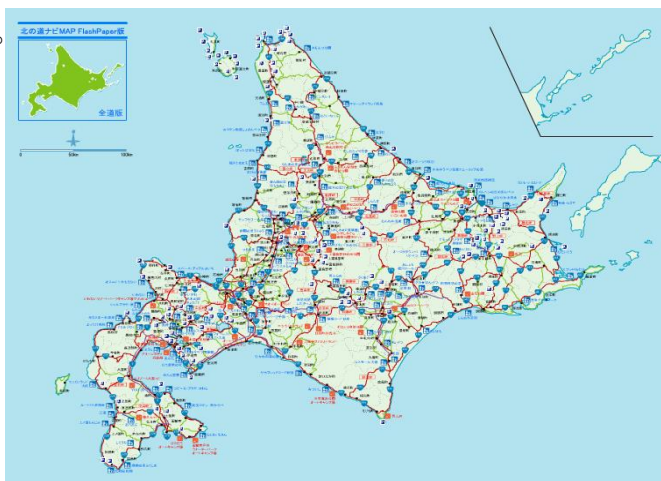
知床から摩周湖・屈斜路湖の湖周りを計画しました。摩周湖は湖の畔に降りれないので高台から望むだけでしたが、その為湖の透明度は世界1～2を争う綺麗さですが、実際には見れないので分かりません。その状況なので透明度が保たれていると感じますが?



屈斜路湖は、開かれた湖で日中は貸ボート屋が有り、湖を探索出来るのですが、私達はその湖の畔にテントを張り、ビバークしました。夕方以降は貸ボート屋さんとは帰ってしまうので、それからはボート乗り放題で遊び、夕方テントを張りキャンプし飯盒炊爨で夕食を食べ、テント(二つ張り、4人・3人に分かれてリビバーク)の中で語り合いながら就寝したのですが、夜中テントの周りがガサガサとうるさく、隣のテントの連中は煩いなど思いながら寝たのですが、朝起きてびっくりテントの周りが熊の足跡だらけ！→助かった！

3日目は雨が降って来たのと熊が怖いので、近くの民家に頼んで泊めて戴く事にしました。その他の湖「支笏湖」「洞爺湖」は札幌に近く開かれていたので、観光化されて居り余り魅力を感じませんでした。

已む無く作戦を変え、日高地方の襟裳岬に行く事にし、十勝経由襟裳岬に行く事にしました。襟裳岬は十勝から岬方面に移動し襟裳駅からバスで移動するのですが、このバスは1日1便しか無く、バスが停留所で1時間待つて呉れるのですが、その乗らない翌日同じ便のバスしか来ません。我々はテント持参していましたが、そのバスを悠々と見送り襟裳岬の途端にテントを張る事に決め、夕食の準備に掛かりました。夕食を食べた日を見送りながらテントに引き籠り、絶えずメンバーを変えながら話をし、眠りにつきました。テントの外は星空で綺麗ですが、何時までも鑑賞に浸っても仕方なく、早い眠りにつきました。翌朝、日が明ける前に起きた処、絶景が待ちました。それは昆布採りの船が約30~40隻ホラ貝の合図で出掛ける様子を見ました。これはこの岬に泊まら無かったら決して味わえない景色に全員が感動しました(北海道旅行に来て本当に良かった！)。



長崎弘芳会員還暦御祝い



R米山記念奨学会より称号が贈られました
森原正樹会員 第1回米山功労者



皆さま、こんにちは。

私は国際ロータリー第2660地区。社会奉仕委員会の望田成彦と申します。本日は例会の貴重な時間を事業PRに頂戴し、心より感謝申し上げます。さて、皆さまご存じだと思いますが、我々は年2回、ローターアクト主導で献血活動を行っております。今年度、第1回は7月23日に行われ、おかげさまで398名の受付、318名の採血という結果になりました。

ただ、前述の通り、受付をされても、諸事情により、採血に至らない方が増えてきています。たとえば海外旅行から帰られて間もない、海外生活が長かったらダメなど、条件が厳しくなっている事が要因です。

そこで、次会2月25日日曜日に、5カ所で開催されます第2回の献血では、血液在庫が少なくなっている状況を踏まえ、より多くの皆さまに、献血へのご協力を頂こうと、こうして委員会総出で、各クラブにPRに廻っています。

梅田、なんば、京橋、くずは、大日の5カ所で行われる献血にお越し頂き、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

詳細に関しましては、既にメールにて事務局宛てに発信されています。クラブの社会奉仕担当の方々には、その情報をもとに、何卒、ご参加、ご協力をお願い致します。有り難うございました。

新しい採血基準（平成23年4月1日から）

献血の種類 項目	全血献血		成分献血	
	200ml献血	400ml献血	血漿	血小板
1回採血量	200ml	400ml	300ml～600ml (体重別)	400ml以下
年齢	注) 16歳～69歳	注) 男性17歳～69歳 女性18歳～69歳	注) 18歳～69歳	注) 男性18歳～69歳 女性18歳～54歳
体重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも 50kg以上	男性45kg以上 女性40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上			
血色素量	血色素量 男性 12.5g/dl以上 女性 12g/dl以上	血色素量 男性 13g/dl以上 女性 12.5g/dl以上	血色素量 12g/dl以上 <small>(赤血球指数が標準値にある女性 は11.5g/dl以上)</small>	血色素量 12g/dl以上
血小板数	—	—	—	15万/μl以上 60万/μl以下
年間採血回数	男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	
年間総採血量	200ml献血と400ml献血を合わせて 男性1,200ml以内、女性800ml以内		—	—

注) 65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限られます。

(献血の間隔)

今回の献血 前回の献血	全血献血		成分献血	
	200ml献血	400ml献血	血漿	血小板※
200ml献血	男女とも4週間後の同じ曜日から献血できます			
400ml献血	男性は12週間後、女性は16週間後の 同じ曜日から献血できます		男女とも8週間後の同じ曜日から 献血できます	
血漿成分献血	男女とも2週間後の同じ曜日から献血できます			
血小板成分献血				

※血漿を含まない場合には、1週間後に血小板成分献血が可能になります。ただし、4週間に4回実施した場合には次回までに4週間以上あけてください。